

課題名	38. ビニールの一時被覆によるキウイフルーツ花腐細菌病の防除															
成果の要約	<p>キウイフルーツの重要病害である花腐細菌病に対しては薬剤散布だけでは十分な防除効果を上げることとはできない。耕種的防除法との組み合わせによる総合防除が望まれる。そこで雨媒伝染する病原菌の感染期間をビニールで一時被覆する防除法を検討した。</p> <p>(1) 3月下旬～落弁期までのビニールの被覆によってほぼ完全に発病を抑えた。</p>															
成績概要	<p>表1 キウイフルーツ花腐細菌病に対するビニールの一時被覆の防除効果</p> <table border="1" data-bbox="205 742 1192 1113"> <thead> <tr> <th>区</th> <th>発病果率</th> <th>発病度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ビニール被覆</td> <td style="text-align: center;">3.5</td> <td style="text-align: center;">0.9</td> </tr> <tr> <td>慣行防除</td> <td style="text-align: center;">13.3</td> <td style="text-align: center;">4.3</td> </tr> <tr> <td>無処理</td> <td style="text-align: center;">38.8</td> <td style="text-align: center;">19.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>ビニール被覆基幹3月下旬～落弁期</p>	区	発病果率	発病度		%		ビニール被覆	3.5	0.9	慣行防除	13.3	4.3	無処理	38.8	19.0
区	発病果率	発病度														
	%															
ビニール被覆	3.5	0.9														
慣行防除	13.3	4.3														
無処理	38.8	19.0														

<p>成 績 概 要</p>	<p>(果樹試験場)</p>
<p>普及上の留意点</p>	<p>(1) 資材費等の経費がかかるので収益とのかねあいに留意する。</p>